

石巻高等学校

校訓 真実 自律 友愛



1 基本データ

創立：大正12年
課程・学科：全日制課程・普通科
生徒数：588名
所在地：〒986-0838
石巻市大手町3-15
TEL：0225-93-8022
FAX：0225-93-8023

ホームページアドレス：
<https://sekikoumyswan.ed.jp/>
電子メールアドレス：
sekikou@od.myswan.ed.jp
主な交通機関：
JR仙石線及び石巻線 石巻駅下車 徒歩15分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

文武両道をモットーとした
地域の進学拠点校

「質実剛健・進取独創・自ら進運を開拓すべし」という伝統を受け継ぎ、「知育・徳育・体育」の三拍子そろった生徒の育成に努めています。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

北上川の河口に臨む丘陵、名勝日和山に続く「南鰐山」の一角にあり、周囲は閑静な住宅街で、近隣には官公庁や学校が点在しています。校舎から南側眼下に太平洋の大海原を見下ろし、東方はるかに霊峰「金華山」を望む景勝の地に位置し、校内には緑が多く、桜をはじめ四季折々の花木が心を和ませてくれます。また、広いグラウンドが2面あり、体育や部活動の時間には生徒たちの活気が満ちあふれています。同窓生が、誇りと愛校心を込めて母校を「鰐陵(がくりょう)」と呼び親しんでいる本校は、大正12年「宮城県石巻中学校」として開校されて以来、石巻地区の拠点校として各方面に有為な人材を多数輩出しています。

(2) 教育方針

「本校の光輝ある伝統を踏まえ、個性の尊重を図りつつ情操豊かで知性の高い自主自立の精神に富む、健康・明朗な生徒の育成を図る」ことを教育目標とし、校訓として「真実・自律・友愛」を掲げています。また、「質実剛健・進取独創・自ら進運を開拓すべし」という生徒心得綱領が古くから語り継がれ、自由闊達な気風がみなぎっています。

自主・自律を尊ぶ校風が受け継がれ、生徒の間では学年を越えた健全で明朗な友情が育まれています。また、服装については、各自の良識ある判断にゆだねて自由としています。が、「場」に応じた、端正なものであることに留意させています。

- あらゆる指導を通して、高い英知と豊かな情操と不屈の意志を育成し、高朗爽快な気風を醸成する。
- 教科指導を徹底し、自主的な学習意欲と考究心とを喚起し、学習の充実を図る。

- 信頼と友愛による人間関係を確立し、公德心および自尊重の精神を涵養する。

(3) 教育課程の特徴

①教育課程

授業は1時限50分、月曜と金曜は1日6時限、火・水・木曜は1日7時限で実施しています。「総合的な探究の時間」を通して知的探究心を養うとともに、自身の進路や学問に対する視野を広げ、人間的な成長を図っています。

②選択科目の設定

1年生は全ての生徒が共通の科目を履修します。2年生からは文系・理系のいずれかの類型を選択し、理科、地歴公民についてはそれぞれの進路に応じた科目を選択することになります。3年生からは、多様な進路希望に対応できるように配慮しています。

③個別指導

自習室は図書室に直結しており、静かな環境で集中できます。職員室前の廊下に学習スペースを設置し、先生から指導を受けやすい環境を整えています。また、通常授業日や長期休業中の課外授業だけでなく、朝学習や希望者に対する個別添削指導、小論文指導などを実施し、生徒の学習の一助としています。



(4) 行事・生徒会活動・部活動

①主な行事

- 4月 応援練習
- 5月 前期生徒総会・総体壮行式
- 6月 石巻地区交流戦(R7予定)
- 7月 鰐陵総体(体育祭・球技大会)
- 8月 鰐陵祭(文化祭)
- 9月 生徒会役員選挙
- 10月 強歩大会・芸術鑑賞
- 11月 後期生徒総会
- 2月 予餞式

②生徒会活動

生徒会活動は、生徒会総務や代議員を中心に活発に運営されています。年2回の総会では、各クラスで論議され提出された議題について活発な意見交換がなされます。また、鰐陵総体や文化祭は、生徒会や各実行委員会がその企画・運営に当たり、毎年盛大に開催される名物行事です。

③部活動

2・3年生の登録は自由ですが、全校生徒の約9割がいずれかの部活動に所属しています。ボート部やヨット部、ウエイトリフティング部、ワンダーフォーゲル部、新聞部など特徴的な部活動もあり、それぞれの部が部活動と学習の両立を掲げながら活発に活動しています。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R6	R5	R4
国公立大学	70	67	74
国公立短大	2	0	1
私立大学	87	74	102
私立短大	0	1	1
防衛大学校	0	0	1
専各学校	17	12	12
就職	2	5	2
その他	13	17	15
卒業生計	191	176	208

主な進路先(令和7年3月卒業生)

()内は人数 (1)は省略。

<国公立大学>

北海道教育大、弘前大(4)、岩手大(10)、東北大(4)、宮城教育大(7)、山形大(12)、福島大(5)、宇都宮大、群馬大、埼玉大、横浜国立大(2)、新潟大(6)、金沢大、札幌国立大、青森県立保健大、宮城大(7)、山形県立米沢栄養大、福島県立医大(2)、高崎経済大(2)、千葉県立保健医療大

<私立大学>

石巻専修大(5)、仙台大、東北学院大(26)、東北工大(2)、東北福祉大(7)、東北医科薬科大(8)、宮城学院女子大(6)、東北芸術工科大(3)、学習院大、駒澤大(2)、順天堂大、中央大、津田塾大、東京農業大、明治大、明治学院大、他

<専修各種学校>

仙台医療センター附属仙台看護助産学校(2)、石巻赤十字看護専門学校(3)、JR東京総合病院高等看護学園、トヨタ看護専門学校、仙台ECO動物海洋専門学校、他

<就職>

警視庁、海上保安学校

3 学校魅力発信

(1) 学校行事 春・夏・秋・冬

春(4月) 応援練習

校歌、生徒心得綱領、エール等を覚えることによって、石高生としての伝統と誇りを継承するとともに、石高への帰属意識を涵養します。



(中庭での応援練習の様子)

夏(8月30日~31日) 鰐陵祭

令和6年度のテーマは、「鰐宴～旅にパンツは忘れてもUNOは忘れるな～」でした。校舎内では、クラス毎のパフォーマンス、学芸部の研究発表、作品展示等が行われました。

生徒の盛り上がり度が伝わる1枚↓



書道部パフォーマンス↓



秋(10月4日) 強歩大会

令和6年度の強歩大会は、時折、小雨が降る中で実施されました。石巻総合運動公園を出発し、約18kmのコースです。生徒たちは、それぞれのペースでゴールを目指します。持久力を養い、ひとつのことを成し遂げる達成感を味わうことを目的に行われています。



田園を走る様子↓

冬(12月) 修学旅行

令和7年度修学旅行は関西方面あるいは、シンガポールのどちらかを生徒が選択するようになります。海外への修学旅行は、外国の自然・文化・歴史・産業・経済などの実態に触れ、国際的な視野を広げる機会ともなります。

創立100周年記念式典が行われました。



令和6年11月8日(金) マルホンまきあーとテラスにて実施。

応援団が同窓生や来賓の前でエールを行い、アンコールにも応えた



百周年記念誌は、石巻高校にて販売中。



(2) 本校生徒の活躍(令和6年度)

全国高等学校総合体育大会出場

【ボート部】男子シングルスカル、女子ダブルスカル、男子ダブルスカルの参加3艇が全て準々決勝へ進出を決めた。男子ダブルスカルで、3年生男子ペアが第2位となりました。

【ヨット部】4月末に国際大会「国際420クラス アジア・オセアニア選手権」に出場。昨年度に引き続き複数の種目において、インターハイに出場しました。

全国高等学校選抜大会出場【卓球部】1年男子

全国高等学校総合文化祭出場

【書道部】3年生女子 【美術部】3年生女子

【新聞部】2年生女子(2名)

第76回全国学生書道展「準大賞」

【書道部】2年生女子「半切1/2の部 準大賞」

宮城県高等学校書道展覧会「推薦」

【書道部】2年生女子(5名)

東北大会出場

【ウエイトリフティング部】男子4名 【水泳部】女子1名

宮城県吹奏楽コンクール「金賞」

【吹奏楽部】

高等学校小編成の部 演奏曲「ブリュッセル・レクイエム」

石高生の美術センス光る!

読書感想画コンクール
優秀賞作品 2年男子
「希望への軌跡」



河北美術展
入選作品 2年女子
「私を成長させる場所」



4 写真で見る石巻高校

探究活動の成果発表会

地域でのフィールドワーク等を通して、明らかになった課題や知見をまとめ、参加者と対話等しながら地域探究活動の成果を発表します。

中間発表会の様子→



「鰐陵」から世界へ!

校舎からは太平洋が一望でき水平線が空の青と海の青をはっきりと区別しています。

さあ、「鰐陵」から世界へ飛び出そう!

